

国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

# 関川宇前委員長追悼集会へ とき・9月24日(木)13時より、ところ・千葉県労働者福祉センター大ホール

緊迫の中 卒業式

「日の丸」倒される

神原壇上で反対叫ぶ生徒

演壇から持ち出した日の丸を握りしめる女生徒。右は校長。読谷高校。

沖縄ではすでに「日の丸」「君が代」に対する怒りが爆発している！

1945年4月1日、第二次大戦での日本敗戦も必至になった頃、米軍は沖縄本島への上陸を開始した。実にその数、上陸部隊18万、総兵力54万。日本軍の敗北は決定していた。それにより、沖縄県民犠牲者15万、県民の4人にひとりが犠牲にならざ日本軍の住民虐殺、集団自決の強要も相次いだ。天皇は、「もう一度戦果をあげてからではないと（國体護持は）難しい」と沖縄県民をひとり残らず犠牲にしても自らの延命を選び、沖縄を「捨て石」にしたのだ。戦犯二天皇の沖縄訪問を許すな！

天皇を拒否する沖縄

シリーズ  
No, 2

故関川前委員長が、動労千葉のために果たしてくださった業績は、はかり知れなものです。

動労千葉の分離・独立、動労革マルとの組織をかけた闘い、八一・三ジエット闘争の指導、運転保安闘争の指導、三里塚労農連帯の闘いなど、今日の動労千葉の基礎は、全て関川さんの手によつて創りあげられたと言つても過言ではありません。十万人首切り攻撃の嵐のなかにあっても、三〇万国鉄労働者のなかでただ一人動労千葉だけが初志を貫きとおし、労働組合の原則を守りぬいてス

トライキをうちぬき、團結を維持しぬくという「奇跡」を実現したのです。

これもひとえに関川さんが常に組合員と共にあり、かつ、全国をまたにかけて創りあげて下さった、強固な組織と正しい方針、全国で支えてくれた広範な支援の輪によるものです。

われわれは、関川さんの遺志を継いで、新たな飛躍、新たな前進を開始しなければなりません。全ての組合員の皆さん。九月二十四日、関川前委員長追悼集会（組合葬）へ全力で集まろう。



全組合員・家族の強固な團結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

日刊  
動労千葉

87. 9. 17

No. 2656

千葉市要町二一八（動力車会館）  
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二二(22)七二〇七

国鉄千葉動力車労働組合